

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年3月15日

事業所名 ドーユーラボてだこ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			ゆったりと遊ぶスペースと座学を行うスペースを分けている くつろげるスペースと学習するスペースを分けている	
	2	職員の配置数は適切である	4				はい
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1		3		部屋の区切りに段差があり、トイレの入り口も狭い もともとあった建物内装を活用しているので、段差が数カ所ある 所々、段差がある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3		1	各職員で目標を設定してスキルアップを図っている 個人それぞれが目標を立て業務に役立てている	PDCAサイクル周知の体制作りができていないので、勉強会等を計画する
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4				はい
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1		ひやごんはHPにて公開している	今回が初回になる
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	1	1	提携医療機関の精神科医に毎週カンファレンスを実施している	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	1	1	コロナ禍で研修があまりなかった	事業所内研修は実施していない。 研修開催の機会がなかった
適切な支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			毎週定期ミーティングで情報共有を行っている	保護者と情報共有を行い、児童や保護者のニーズを把握できるようにしている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2		2		おそらく使用していない
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4				主に児童指導員・保育士が主となり実施している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			毎月異なった内容で実施している 児童の意見を取り入れた内容にしている 児童より意見を取り入れている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	1	1	2		長期休暇中はオンライン支援を主に 行っていた。休日は開所していない 休日、祝日は開所していない
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4			その児童の状況で判断している 外遊び、学習、PC活動などを組み合わせている		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
援 の 提 供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			イベントの時には事前打ち合わせを行なっている 実施するようにしているが、送迎から遅れて戻ってきた場合などは翌日などに共有している 朝礼や会議で情報共有している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		4		全員がそれぞれの業務日誌を書いている	毎日ではないが、特変時には話し合いの場を設けている 送迎で遅れると出来ないこともある
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	1		なるべくその日のうちで正確に記録を書いている。	記録は毎日とっている モニタリングはしているが計画の見直しの必要性の判断までは分からない
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2	2		更新時にモニタリングを行っている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている		3	1		分からない
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4			児発菅の他にも必要な職員が参加している PCに詳しい児童の会議にはPCに詳しい職員が参加するなどしている	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	1	3		送迎時に確認を行っている	保護者からの情報提供が多い
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		3	1		実績なし 医療的ケアが必要な子どもは現在いない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	1	2		今年度はいなかった
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		3	1		今年度は卒業した児童はいなかった 卒業児童がいなかった
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	1	2		恐らく今年度はしていない
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		1	3		コロナ禍で交流は控えた コロナ禍で児童館の利用は控えた
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		1	3		コロナ禍で交流は控えた
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			送迎時や利用料のお支払い時に話をするようにしている 送迎時で日々の出来事を話しながら共通理解に努めている		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			4		恐らく今年度はしていない
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	1		契約時に児発管が行っている	請求内容の問い合わせがあったときはその都度対応している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			送迎時や利用料のお支払い時に話をするようにしている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4			オンラインで数回保護者会を実施した 不定期ではあるがおしゃべり会を実施している	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	1			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4			すぐに全職員に共有して対応している 毎月インスタ・ラボだより・ブログを発行している	
	35	個人情報に十分注意している	4			会報、HP(ブログ)、SNSで活動内容を発信している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			口頭で伝わらない児童には指差しなどその児童に合わせて対応した	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			4		コロナ禍で交流は控えた
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	1	1		作成中
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている			4		今年度は行っていない 行っていない 次年度は計画を立て実施します
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている			4		今年の研修は定員から漏れた研修の機会がなかった
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		3	1		身体拘束の機材や設備はない 対象児童がいなかった 身体拘束実績なし
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		3	1		今のところアレルギーのある子どもはいない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			はい	